

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

平成30年11月21日

くちたぎ 国道9号「口田儀自転車歩行者道」完成の姿が見えてきました！

～歩道等設置による安全・安心な歩行者空間の創出～

- 今年の夏、国土交通省松江国道事務所において工事着手した出雲市多伎町口田儀地区の自転車歩行者道は、順調に工事が進みいよいよ完成間近となりました。
- 工事は、国道9号の交通への影響を最小限とした工夫や安全性・施工性を考慮した新技術を取り入れ、交通規制をできるだけ行わずに細心の注意を払いながら進めています。
- 工事の完成は今年の12月下旬頃を予定しています。
- 引き続き工事期間中は地域の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしく願います。（現地の案内に従って通行をお願いします。）
- 出雲市多伎町内の国道9号において唯一歩道等がないこの地区の整備により、
◇多伎中学校の生徒が自転車で登校（※1）する際、遮断機のない踏切がある市道を通らずに安全・安心な国道9号の自転車歩行者道が利用できます。
※1: 当地区の小中学生は、平日はスクールバスにより多伎小学校及び多伎中学校に登校しています。
◇コミュニティバス（※2）の上り線の停車スペースが確保され、利用者はバス停までの自転車歩行者道を通り安全・安心にバスの乗降ができます。
※2: 「多伎循環バス」出雲市多伎支所が運営
◇前後の歩道等整備済区間とあわせ、町内の国道9号歩行者空間ネットワーク整備が完了し、安全・安心な歩行空間となります。


【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 （松江市西津田2丁目6-28）

副所長 溝田 亨（内線205）
【担当】建設専門官 平野 幹人（内線406）
【工事担当】出雲維持出張所長 高市 康寿（内線6721）
【広報担当】計画課長 板谷 行順（内線261）

TEL : 0852-26-2131（代表） FAX : 0852-25-9438

HP : <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

 : http://twitter.com/road_matsue



松国HP



松国Twitter

一般国道9号 口田儀自転車歩行者道整備事業の工事状況

工事は、**国道9号の交通への影響を最小限とした工夫**や**安全性・施工性を考慮した新技術**を取り入れ、**交通規制をできるだけ行わずに細心の注意を払いながら進めています。**

【整備前】



【現在の状況】



【整備後(イメージ)】



◆国道9号の交通への影響を最小限とした工夫

【仮設作業スペースの増設】

国道9号に面した山の掘削工事により頻繁にダンプトラックが入り出す当箇所では、既設の作業スペースだけでは車両の転回が難しく、出入りのたびに国道9号通行車両への規制が生じる懸念がありました。

この対策として、JR山陰本線側に仮盛土を行い、仮設作業スペースを増設することで規制を回避し、最小限の影響に留まるよう工事を行いました。



ダンプの転回が場内で可能に！

【土砂飛散や現場状況に対応した小型機械の導入】

国道9号に面した山の掘削工事において、当箇所ではJRと国道に挟まれた作業スペースが非常に狭い状況であるため、細心の注意が必要でした。

この対策として、土砂飛散対策や狭い作業スペースに対応した小型機械を導入し、通行車両・鉄道へ配慮しながら工事を行いました。



◆安全性・施工性を考慮した新技術

落石防止柵の取壊しは、そのままコンクリート破碎機でとり壊すと国道への破片の飛び散りが懸念されました。この対策として、まず、くさびでヒビを入れ、作業スペースに引き倒した後安全な状況で取壊しを行う新技術を導入しました。

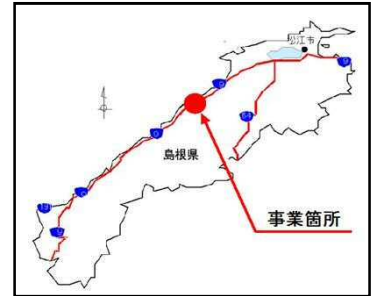
これにより、安全性が向上するとともに通常工法だと7日程度必要な片側交互規制を行うことなく撤去しました。



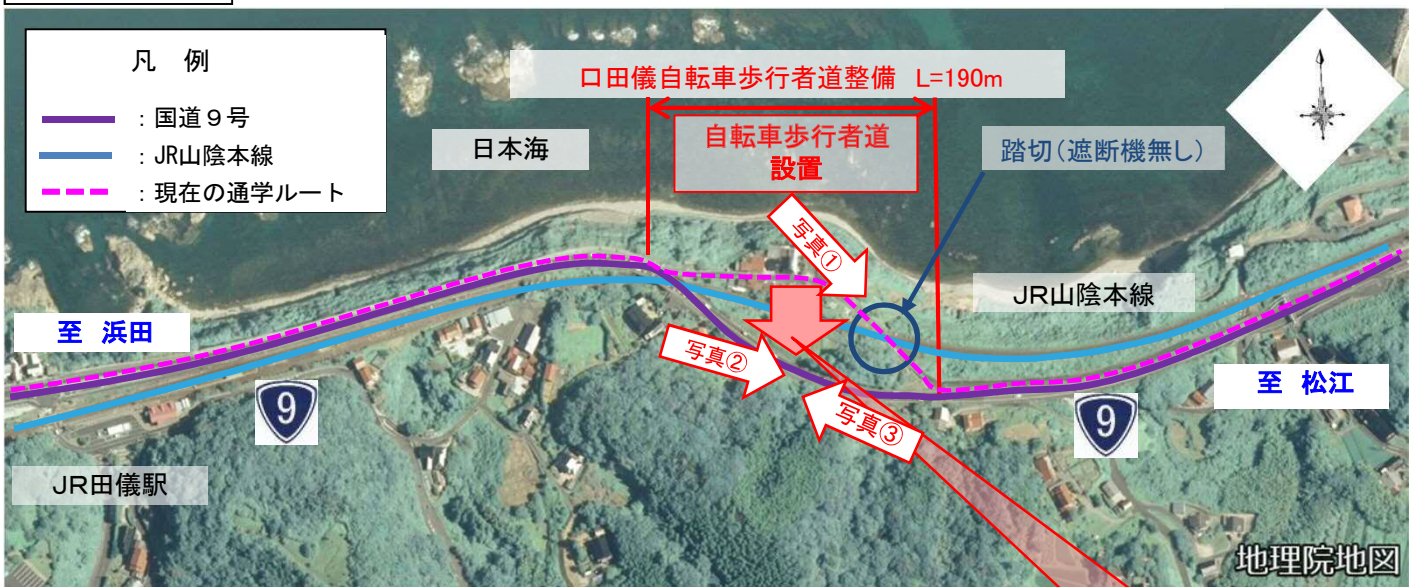
事業概要

当該箇所は、出雲市多伎町内の国道9号において唯一歩道等がなく、多伎中学校の生徒が自転車で登校する際は車を避けるために脇道の市道に入り、遮断機のない踏切を渡り迂回通行している状況です。また、コミュニティバスの利用者をはじめ一般利用者也、路肩走行により車両とのすれ違い時に危険な状況となっています。

本事業は、自転車歩行者道整備により、歩行者及び自転車通行の安全を確保するものです。



事業箇所図



自転車歩行者道設置により通学ルートが転換

状況写真

【掘削工事前】



【掘削工事後】

